

043

絆

新潮社

9136



博士の愛した数式

はかせのあいしたすうしき

著 小川洋子

この話は家政婦の目線で書かれてあり、その仕事の相手が、記憶が80分しかもたない博士です。博士は、記憶がなくなるたびに靴のサイズや誕生日を尋ねます。けれども、博士は忘れる前にメモを書くので、メモを見て記憶を作っていました。博士は子どもと数学が大好きで、家政婦の息子とも一緒に過ごすようになります。三人の生活が、ぎこちなくて悲しくておもしろい話です。／菊井中 N.T

数学に深い愛情を注ぐ博士は、靴のサイズや誕生日など、どんな数字でも数学的に解釈して、易しい言葉で説明してくれます。そんな博士の言動から、数学の奥深さや美しさも伝わってきます。読むと数学が好きになるかもしれません。

044

絆

角川書店

9136



兎の眼

うさぎのめ

著 灰谷健次郎

先生の子どもに対するまっすぐな気持ちが伝わってくる話です。人の心を動かすためには、まずは自分が心を開くことが大切だと感じました。

045

絆

泰文堂

9136



99のなみだ

—涙がこころを癒す短編集シリーズ

99のなみだ—なみだがこころをいやしたんべんしょうせつしゅうしりーず

表紙:99のなみだ—涙がこころを癒す短編集

編 リンダブックス編集部

心の温まる話の短編集です。一つ一つの話がすごく感動し、家族、友達などを大切にしたいと思うような本です。



I like books!!

What is your favorite book?

046

謎解き・推理

文藝春秋

9136



容疑者Xの献身

ようぎしゃえつくすのけんしん

作 東野圭吾

映画化されたので、この本の名を聞いたことがある人も多いと思います。でも、映画ではなく「本で物語を知る」というのはどうでしょうか。主人公が犯人のアリバイのなぞにせまってしまうところがこの本の一番おもしろいところです。読み終わったときには意外な結末に驚き、推理の見事さにとてもすっきりしました。犯人の思いも分かって、感動でいっぱいにもなりました。ぜひみなさんも読んで、この感動でいっぱいになってください。／浄心中 M.M

献身とは、自分の利益を顧みないで力を尽くすこと。容疑者Xが行った献身の中身のすごいことと言ったら…。必ず身震いが起こります。

047

謎解き・推理

ポプラ社

9136



怪人二十面相

かいじんにじゅうめんそう

作 江戸川乱歩

この本は「二十面相」という変装を得意とする盗賊と、名探偵明智小五郎のいろんな駆け引きを楽しめる推理小説です。

048

謎解き・推理

宝島社

9136



チーム・バチスタの栄光

ちーむ・ばちすたのえいこう

著 海堂尊

謎が解けていくところも気持ちよく読めますが、登場人物のキャラクターが濃いので、笑える場面もあります。

049

謎解き・推理

講談社

9136



名探偵夢水清志郎事件ノートシリーズ

めいたんていゆめみずぎよしろうじけんのーとしりーず

表紙:そして5人がいなくなる

作 はやみねかおる

主人公が中学生なので、自分をあてはめて読むことができ、推理小説が好きな人も、そうでない人も楽しめる作品です。